

陳志虎

みなさん、こんにちは。

また卒業の季節がやってきましたね。四年生の先輩に就職について聞いたところ、「わからん。履歴書をたくさん出したけど返事はまったくない…」と答えました。今の大学生たちにとって、就職はかなり難しいですよ。しかし二十年前までの中国では、大学生の就職先はほとんど政府によって配置されていたそうです。わずか二十年で、私たち大学生の進路の決め方が全く変えました。社会って本当に、激変していますね。

今も、インターネット、AIなどの科学技術から、人々の価値観や生活スタイルまで、日々激変しています。これらの変化により、新たな職業が生まれ、古い職業が消えていくという変動が激しくなっています。若者たちは異なる仕事に取り組むことが増えきたと言われています。そして仕事自体も、ますます新しい技術が求められるようになっていくでしょう。

激変している社会にいる私たちは、どんな対策を取るべきでしょうか。私は、まず柔軟性が大切だと思います。柔軟性とは、新しい状況に対応できる能力です。将来の職業は予測難しいため、異なる分野や新しい技術にも対応できるようになることが大切だと思います。そして柔軟性を身につけるには、自己探求<sup>たんききゅう</sup>が必要です。自己探求とは自分自身の強みや関心領域を見つけることです。そうすれば、多様な機会が生まれ、自己成長の機会も広がるでしょう。さらに、情報の探し方を学ぶことも重要です。変化の激しい社会では、最新の情報に敏感であることが求められるではありませんか。

未来の社会は、ますます変化し続けるのでしょ。私たち大学生は柔軟性を持ちながら、常に自己成長を求め、新しい状況に対応できる能力を身につけて進んでいきましょう。

以上です。ご清聴ありがとうございました。